



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月31日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <https://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 英俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 大橋 高弘 TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,517	12.7	1,062	6.9	1,887	58.0	1,443	49.9
2023年3月期第2四半期	11,105	11.9	993	33.0	1,194	39.7	962	28.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,917百万円 (71.4%) 2023年3月期第2四半期 1,118百万円 (11.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	53.75	
2023年3月期第2四半期	35.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	31,701	22,975	72.3
2023年3月期	28,256	21,514	75.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 22,931百万円 2023年3月期 21,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		17.00	17.00
2024年3月期		15.00			
2024年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,200	11.1	1,650	9.0	2,500	17.7	1,850	10.6	68.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	29,748,200 株	2023年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,896,384 株	2023年3月期	2,896,344 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	26,851,833 株	2023年3月期2Q	26,851,856 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の規制緩和により経済活動が本格的に再開し、インバウンド需要の回復も消費を後押しした結果、回復基調で推移いたしました。しかしながら、資源価格や為替の変動による物価の上昇や、グローバルでの地政学リスクやインフレ抑制のための金融引き締めなど、景気の先行きについては、下振れが懸念される状況です。

このような環境下、当社では、新たに会社のパーパス「食を科学し世界をパワフルに！(Make the world powerful with food science!)」を制定しました。持続可能な生物資源から当社のフードサイエンス技術により新たな価値を創造し、世界をパワフルにしていくことを目指してまいります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高12,517百万円(前年同期比12.7%増)、営業利益1,062百万円(同6.9%増)、経常利益1,887百万円(同58.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,443百万円(同49.9%増)の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖

製品の荷動きが活況になりつつあるなか、価格高騰による買い控えが見られたものの、飲料、乳製品関係が堅調に推移し、販売数量は前期並みとなり、値上げが浸透したことにより売上高は増収となりました。利益面では原材料やエネルギーの価格上昇で製造コスト、物流コストが大幅に増加しましたが、適正価格の販売を行ってまいりました。業績は前期比では増益と回復してきましたが、コロナ前の水準までは戻っておらず、引き続き、業績向上に努めてまいります。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高6,467百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益779百万円(同55.1%増)の増収増益となりました。

② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンの国内販売は、糖質オフ、腸内環境改善の機能性訴求商品の採用増などがあったものの、ほぼ前期並みの販売数量となりました。海外販売では、タイ国での乳飲料向けの販売数量増などがあったものの、アジア諸国において、コロナ禍後の健康需要が落ち着きを見せ、その結果、市場在庫が過多となり、需給調整が起こったことで販売数量は前期を大きく下回りました。全体的においても海外販売の影響により、前期比マイナスとなっております。切花活力剤「キープ・フラワー」は、夏場の天候要因と為替変動により切り花の高値が続いたことにより、業務用、家庭用ともに前年比マイナスとなりました。連結子会社ユニテックフーズ株式会社は主力のペクチン、ゼラチン、コラーゲンの天然添加物素材の販売も回復した結果、増収増益となりました。

以上の結果、機能性素材の業績は、売上高5,742百万円(前年同期比18.6%増)、営業利益508百万円(同22.2%減)の増収減益となりました。

③ 不動産

不動産事業の業績は、本年9月1日に旧本社ビルの跡地にビジネスホテル「東横INN茅場町駅」を建設し、賃貸を開始しました。

以上の結果、売上高289百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益246百万円(同7.6%減)の増収減益となりましたが、引き続き安定収益確保に貢献いたしました。

④ その他食品

その他食品事業は、タイでの食品関連事業が中心ですが、前連結会計年度において連結子会社DAY PLUS (THAILAND) Co., Ltd.の株式の一部を売却したことにより、同社が連結の範囲から除外され、業績は売上高17百万円(前年同期比92.7%減)、営業損失3百万円(前年同期 営業利益18百万円)の減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12.2%増加し、31,701百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ18.4%増加し、16,888百万円となりました。これは主に棚卸資産の増加及びリース投資資産の増加等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ5.9%増加し、14,813百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ30.7%増加し、6,765百万円となりました。これは主に短期借入金等の増加等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ25.3%増加し、1,961百万円となりました。これは主に繰延税金負債の増加等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6.8%増加し、22,975百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ172百万円減少し、4,703百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は、342百万円(前年同期514百万円収入)となりました。これは主として、棚卸資産の増減額等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、207百万円(前年同期3百万円支出)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は、343百万円(前年同期366百万円支出)となりました。これは主として、短期借入金の純増減額等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の連結業績は、2023年5月29日修正しました通期見通しに対して若干ながらプラスで推移しております。一過性の受取配当金の受領も予定どおり行われました。現在のさらなる資源高や円安が懸念される状況下、原材料コスト、エネルギーコスト、物流コストの上昇などの業績下振れリスクを考慮した結果、現時点においては2023年5月29日付け公表の連結業績予想を修正しておりません。

業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,875,607	4,703,549
受取手形、売掛金及び契約資産	3,269,993	3,859,523
商品及び製品	2,884,272	3,713,812
仕掛品	180,038	193,925
原材料及び貯蔵品	1,572,804	2,342,371
リース投資資産	-	953,535
その他	1,481,984	1,125,095
貸倒引当金	△2,521	△3,002
流動資産合計	14,262,179	16,888,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	343,261	368,881
機械装置及び運搬具（純額）	238,019	253,797
土地	2,527,435	2,527,435
建設仮勘定	82,841	110,514
その他（純額）	141,455	160,914
有形固定資産合計	3,333,013	3,421,544
無形固定資産		
その他	64,079	54,024
無形固定資産合計	64,079	54,024
投資その他の資産		
投資有価証券	8,375,478	9,141,353
関係会社長期貸付金	1,842,400	1,840,200
退職給付に係る資産	56,821	30,744
その他	335,552	338,699
貸倒引当金	△13,037	△13,493
投資その他の資産合計	10,597,215	11,337,503
固定資産合計	13,994,308	14,813,073
資産合計	28,256,487	31,701,885

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,742,322	2,542,386
短期借入金	2,230,300	3,089,700
未払法人税等	405,564	323,686
賞与引当金	153,215	168,972
その他	645,441	640,584
流動負債合計	5,176,843	6,765,329
固定負債		
繰延税金負債	1,007,033	1,234,953
資産除去債務	94,347	91,546
持分法適用に伴う負債	54,896	70,300
その他	409,158	564,497
固定負債合計	1,565,435	1,961,297
負債合計	6,742,279	8,726,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,102,408	2,102,408
利益剰余金	16,097,588	17,084,271
自己株式	△717,366	△717,392
株主資本合計	19,007,090	19,993,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,483,766	2,977,136
為替換算調整勘定	3,373	2,693
退職給付に係る調整累計額	△43,803	△42,039
その他の包括利益累計額合計	2,443,337	2,937,790
非支配株主持分	63,780	43,721
純資産合計	21,514,208	22,975,258
負債純資産合計	28,256,487	31,701,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	11,105,318	12,517,396
売上原価	8,427,090	9,555,545
売上総利益	2,678,228	2,961,851
販売費及び一般管理費	1,684,663	1,899,371
営業利益	993,564	1,062,480
営業外収益		
受取利息	14,555	16,345
受取配当金	56,553	762,302
為替差益	38,884	8,789
持分法による投資利益	82,571	42,794
その他	17,003	13,785
営業外収益合計	209,568	844,018
営業外費用		
支払利息	8,828	18,913
その他	144	462
営業外費用合計	8,972	19,375
経常利益	1,194,160	1,887,123
特別利益		
固定資産売却益	101	299
特別利益合計	101	299
特別損失		
固定資産除却損	0	5,661
解体撤去費用	-	7,842
特別損失合計	0	13,504
税金等調整前四半期純利益	1,194,261	1,873,918
法人税、住民税及び事業税	245,596	444,298
法人税等調整額	△7,499	6,514
法人税等合計	238,097	450,813
四半期純利益	956,163	1,423,105
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,379	△20,058
親会社株主に帰属する四半期純利益	962,542	1,443,164

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	956,163	1,423,105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176,326	493,369
為替換算調整勘定	△16,786	1,995
退職給付に係る調整額	3,269	1,764
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△2,684
その他の包括利益合計	162,809	494,444
四半期包括利益	1,118,973	1,917,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,126,966	1,937,608
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,993	△20,058

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,194,261	1,873,918
減価償却費	65,465	89,088
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,170	15,757
貸倒引当金の増減額(△は減少)	83	937
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△12,907	28,043
受取利息及び受取配当金	△71,108	△778,648
支払利息	8,828	18,913
為替差損益(△は益)	△51,231	△11,691
持分法による投資損益(△は益)	△82,571	△42,794
固定資産除却損	0	5,661
固定資産売却損益(△は益)	△101	△299
売上債権の増減額(△は増加)	△96,295	△579,650
棚卸資産の増減額(△は増加)	△518,164	△1,595,494
リース投資資産の増減額(△は増加)	-	△953,535
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△192,590	367,038
仕入債務の増減額(△は減少)	128,164	796,056
その他の流動負債の増減額(△は減少)	764	24,174
その他	△16,980	157,628
小計	363,787	△584,895
利息及び配当金の受取額	79,365	791,915
利息の支払額	△8,858	△20,492
法人税等の支払額	△55,784	△528,582
法人税等の還付額	136,004	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	514,515	△342,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△125,426	△185,770
有形固定資産の売却による収入	102	300
無形固定資産の取得による支出	△13,757	△1,595
資産除去債務の履行による支出	-	△3,300
投資有価証券の取得による支出	△800	△12,759
長期貸付けによる支出	△470,000	△460,000
長期貸付金の回収による収入	606,500	455,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,382	△207,425

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△18,800	800,000
長期借入れによる収入	71,440	-
長期借入金の返済による支出	△150,000	-
自己株式の売却による収入	-	△26
配当金の支払額	△349,074	△456,481
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	90,000	-
リース債務の返済による支出	△9,942	△318
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,377	343,173
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,620	34,249
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	173,375	△172,057
現金及び現金同等物の期首残高	3,801,513	4,875,607
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,974,889	4,703,549

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、2023年5月23日に新たに設立した上海唯覓食品有限公司を持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	5,735,945	—	—	—	5,735,945	—	5,735,945
食品添加物	—	93,406	—	—	93,406	—	93,406
機能性食品	—	4,602,745	—	—	4,602,745	—	4,602,745
切花活力剤	—	144,023	—	—	144,023	—	144,023
製パン等	—	—	—	242,434	242,434	—	242,434
顧客との契約から 生じる収益	5,735,945	4,840,175	—	242,434	10,818,555	—	10,818,555
その他の収益	—	—	286,763	—	286,763	—	286,763
外部顧客への売上高	5,735,945	4,840,175	286,763	242,434	11,105,318	—	11,105,318
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,138	—	2,999	19,207	28,344	△28,344	—
計	5,742,083	4,840,175	289,762	261,642	11,133,663	△28,344	11,105,318
セグメント利益	502,929	653,747	266,710	18,490	1,441,877	△448,313	993,564

(注) 1 セグメント利益の調整額△448,313千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	6,467,691	—	—	—	6,467,691	—	6,467,691
食品添加物	—	105,937	—	—	105,937	—	105,937
機能性食品	—	5,502,103	—	—	5,502,103	—	5,502,103
切花活力剤	—	134,400	—	—	134,400	—	134,400
パン類等	—	—	—	17,682	17,682	—	17,682
顧客との契約から 生じる収益	6,467,691	5,742,440	—	17,682	12,227,814	—	12,227,814
その他の収益	—	—	289,582	—	289,582	—	289,582
外部顧客への売上高	6,467,691	5,742,440	289,582	17,682	12,517,396	—	12,517,396
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,822	—	2,999	11,589	21,411	△21,411	—
計	6,474,513	5,742,440	292,581	29,271	12,538,808	△21,411	12,517,396
セグメント利益	779,927	508,860	246,426	△3,558	1,531,655	△469,174	1,062,480

(注) 1 セグメント利益の調整額△469,174千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。